

令和3年9月10日

学生及び保証人の皆様

関西医療大学  
学長 吉田 宗平

### 緊急事態宣言の延長に伴う後期授業の実施方針について

政府は9月9日(木)に新型コロナウイルス(主にデルタ株)の全国的なまん延に伴い、8月2日(月)から大阪府下に発出されていた緊急事態宣言の期間を9月30日(木)まで再延長することを決定し、発表しました。

本学では、8月3日(火)付の通知で皆様にお知らせしたとおり、学生及び保護者の皆様方からのご理解とご協力のもと、本学を会場にして学生、教職員及び学生食堂、購買部、警備、清掃などの外部委託業者従業員等を対象とする新型コロナワクチンの職域接種を実施しました。その職域接種による学生と教職員のワクチン接種結果は下表に示す通りです。

	接種者数			在籍人数	接種率 <sup>※</sup>
	第1期接種 (6/28~7/30)	第2期接種 (7/26~8/26)	合計		
学生(学部・院)	1,160人	20人	1,180人	1,400人	84.3%
教職員	86人	1人	87人	153人	56.9%

<sup>※</sup>上の表が示す接種率は、本学における職域接種を受けた者のみを対象とした割合です。その他の機会での職域接種を受けなかった者は含まれておりません。そのため、医療従事者枠による先行接種や居住地域での集団接種または臨地実習先の医療機関等における接種を済ませた学生及び教職員を含めると、実際の接種率はさらに高い数値となります。

報道等でご承知の周知のように、感染力が非常に強いデルタ株に対する集団免疫を獲得するには約80%のワクチン接種率が必要とされています。本学においては、皆様のご協力により、学内ではそれを超える接種率を達成でき、大きなクラスターの発生を抑制できる条件ができました。それを踏まえ、大阪府を含む周辺地域の感染状況の動向を注視しつつ、引き続き、従来の感染予防対策の強化と徹底を図りながら9月13日(月)開始の後期授業を計画通りに実施してまいります。

しかし、それでもウイルス感染を完全に防ぐことは困難な現状にあります。現在、家庭内でのクラスターの発生や濃厚接触者が急増しており、これまで以上にご家庭でのご協力が不可欠でございます。ご家族皆々様の家庭での感染予防と日常の健康管理が非常に大切となっております。改めて、ご配慮頂けるようお願い申し上げます。

末筆ではございますが、ご家族皆様のご健康と、新型コロナウイルス感染症の一日でも早い収束を祈念申し上げます。

以上